

「実利用者ユニバーサルデザイン」認証をスタート 第 1 号認証は、かんぽ生命

実利用者研究機構（内閣府認証 NPO、東京都江東区、理事長・横尾良笑、以下 ジツケン）は、ユニバーサルデザインを謳う商品・施設・サービスに対し「実際の利用者による検証」と「ユニバーサルデザインの根拠の明確化」を求める「実利用者ユニバーサルデザイン認証」制度を開発・開始しました。

本認証制度の目的は、ジツケンのコンセプトである「関わる人全員のためになる、現実的で効果的な方法」の普及促進にあります。

この度、第 1 号認証として、株式会社かんぽ生命保険が、契約者約 2000 万人の方に対し、契約内容の確認や請求漏れ防止のために毎年「ご契約内容のお知らせ」とともに送付している「ご契約ハンドブック」（2015 年 10 月中旬現在、送付中）が認証を取得、本制度がスタートしましたので、お知らせします。

《実利用者ユニバーサルデザイン認証のシンボルマーク》



《概要》

正式名称	実利用者ユニバーサルデザイン認証制度（通称：実利用者 UD マーク制度）
認証基準	1. 制作時に盲点になりがちな『利用者の実際の行動と思考』について、提供者（依頼主、制作会社）が一連のすべての作業を同一空間で一緒に観察体験し、盲点となっていた利用者行動を発見、共有されていること 2. 「制作側の意図や制約についての理解」と「リードユーザーとなる実利用者側の身体的・心理的・機能的側面についての理解」を併せ持つ 2 級 UD コーディネーター資格を有する専門家がすべてのプロセスに関わり、サポートを行うこと

《認証基準 1 「実利用者行動観察」について》

企業側のプロジェクトの制作チームにリアルなユーザーの様子を目の当たりにしてもらうため、実利用者に詳しいジツケンが「実利用者行動観察」調査を実施します。本観察では、高齢者や女性、障がい者や外国人等の一般より高いニーズを持つ利用者をリードユーザー※1として設定する事で、より多くの利用者にとっての利便性に繋げる手法を採用しています。

また、検証を行ったリードユーザー※1に合わせて認証マークを変化させる事で、ユニバーサルデザインの根拠に対する「トレーサビリティ」を確保しています。

※1 リードユーザーとは、(1) その市場の多くのユーザーが将来的に直面する新しいニーズに先行して直面していて(2) その新しいニーズの解決による満足度が高いユーザー群を指し、イノベーションの起爆剤として注目されています。



あなたの代わりに
使ってみました!



あなたの代わりに
使ってみました!



あなたの代わりに
使ってみました!



あなたの代わりに
使ってみました!

《認証基準 2 「専門家の設置義務」について》

本認証では、「制作側の意図や制約についての理解」と「リードユーザーとなる実利用者側の身体的・心理的・機能的側面についての理解」を併せ持つ 2 級 UD コーディネーター資格を有する専門家がすべてのプロセスに関わり、サポートを行うことを義務づけています。UD コーディネーター資格は、「実利用者の一番の理解者になる」をコンセプトに、身体的側面・心理的側面・機能的側面の 3 つの側面から深く利用者を理解し、問題解決ができる人材の健全な育成を目的にジツケンが創設した専門資格で、企業や学校等で採用されています。

- 身体的側面（文字の大きさや色使い等）
- 心理的側面（読む気がしない、重要なお知らせをチラシと誤認等）
- 機能的側面（自分は該当するのか正しく判断・行動できるか等）

＜2 級 UD コーディネーター在籍企業例＞

日本航空株式会社、ソニー株式会社、パナソニック株式会社、株式会社 LIXIL、TOTO 株式会社、オムロン株式会社、テルモ株式会社、株式会社タニタ、セイコーエプソン株式会社、株式会社リコー、富士ゼロックス株式会社、株式会社バンダイ、日本電気株式会社 (NEC)、株式会社東芝、株式会社日立製作所、味の素株式会社、ハウス食品株式会社、小林製薬株式会社、花王株式会社、ライオン株式会社、東京国際空港ターミナル株式会社、東日本旅客鉄道株式会社 (JR)、東京地下鉄株式会社、大日本印刷株式会社、株式会社 DNP メディアクリエイト、凸版印刷株式会社、株式会社電通 等

《実利用者ユニバーサルデザイン認証第 1 号について》

企業名：株式会社かんぽ生命保険

対象物：ご契約ハンドブック 2015 年版

認証マークタイプ：高齢者検証済 UD マーク（マークは右図）

認証番号：150001

制作会社：株式会社 DNP メディアクリエイト



■ 組織概要

組織名： 内閣府認証 特定非営利活動法人 実利用者研究機構
所在地： 〒135-0016 東京都江東区東陽 5-31-21 川崎ビル 301
設立： 1999 年 9 月活動開始、2003 年 9 月 5 日 NPO 法人化
代表者： 理事長 横尾 良笑
URL： <http://jitsuken.com/>

【団体プロフィール】

「いつも答えは、実利用者のそばにある」という考えの元、「関わる人全員のためになる、現実的で効果的な方法」の研究開発と教育を行う専門機関。「障がい者」という表記を一般当事者と共に開発したことで知られ、修学旅行の訪問先としても人気。「UD コーディネーター資格」認定・教育事業や「使いやすさ検証済」認証制度は、実利用者研究機構のオリジナルブランド。ブランドメッセージは「人は違って、あたりまえ。マジョリティ＋マイノリティ。つかう人、ぜんいん。」

<取引先企業>

厚生労働省、経済産業省、東京国際空港ターミナル株式会社、東日本旅客鉄道株式会社(JR)、東京地下鉄株式会社、トヨタ自動車株式会社、日本航空株式会社、ソニー株式会社、パナソニック株式会社、株式会社コクヨ、株式会社 LIXIL、セイコーエプソン株式会社、オムロンヘルスケア株式会社、富士通株式会社、キリンビール株式会社、株式会社バンダイ、TOTO 株式会社、オムロン株式会社、テルモ株式会社、株式会社タニタ、日本電気株式会社(NEC)、株式会社東芝、株式会社日立製作所、株式会社リコー、富士ゼロックス株式会社、味の素株式会社、ハウス食品株式会社、小林製薬株式会社、花王株式会社、ライオン株式会社、大日本印刷株式会社、凸版印刷株式会社、株式会社電通、みずほ銀行 等

■ 本件に関するお問い合わせ先

電話： 03-6666-8925
ファックス： 03-6666-8926
メール： info@jitsuken.com
URL： <http://ud-mark.com>
担当： 事務局長 岡村 正昭

以上